

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康推進・がん対策推進事業			事業番号	011-187
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康推進 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現		
		寄与するKPI	有	取組の方向性	②生活習慣病の発症予防・重症化の予防				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		目標値	—	
		寄与するKPI	無	現状値	—		目標値	—	
		有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を		ターゲット	3.4		
		有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進					
		有・無	指標名	—		目標値	—		
		無	現状値	—		目標値	—		

2	関連計画	さかい健康プラン		
3	事業開始年度	平成 20 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	健康増進法、堺市がん対策推進条例		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、各区（保健センター）		
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民【がん検診の対象者は、20歳以上の女性、40歳以上の男性】	対象数	単位
			307,000	人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	がんについて、疾患の理解と検診の必要性を理解し、自発的に予防につながる行動を行い、定期的に検診を受ける市民を増やす。		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p><普及啓発></p> <ul style="list-style-type: none"> 受診案内（リーフレット等）、市ホームページ、SNS（公式LINE等）、けんしん総合サイト等による普及啓発。 保健センターの保健師によるがんに係る健康教育の実施。 NPO法人や患者団体と連携した啓発活動（地域に出向いて健康教育やイベント時の啓発活動）の実施。 <p><個別勧奨通知></p> <ul style="list-style-type: none"> 節目年齢等の対象者へのはがき・リーフレット送付による受診勧奨の実施。 不定期受診者を対象としたSMS（ショートメッセージサービス）による個別通知受診勧奨、再勧奨の実施。 		
		※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	株式会社キャンサーズキャンほか		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 受診率 ・目標値は職域受診含む(国の目標) ・実績値は本市検診の受診分のみ	%	目標値	50	50	60	60
		実績値	15	15		
		達成率	30%	29%		
当該指標を選定した理由	がん検診受診率の向上により、市民の健康の保持増進を図るため。					
目標値の設定根拠・算出方法	受診者数 2年に1回の検診は（昨年度受診者数+今年度受診者数）／対象者数					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
12 個別受診勧奨実施件数	人		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		目標値	40,000	60,000	150,000	
		実績値	58,917	101,000		
達成率	147%	168%				
当該指標を選定した理由	定期的な検診受診者を増加させるためには、個別受診勧奨等が効果的とされているため。					
目標値の設定根拠・算出方法	令和5年度は不定期受診者へのSMS受診勧奨人数分を増やした。令和6年度は特定健診と一体的に受診勧奨を実施するため増やしている。					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	健康推進・がん対策推進事業	事業番号	011-187
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	44,198	24,753	17,509	15,245	11,459	
13 財源内訳	国支出金	2,078	2,214	2,566	3,101	1,740
	府支出金		0	0	0	0
	市債		0	0	0	0
	その他 (がん対策事業指定寄附金)	500	24	80	194	150
	受益者負担金(使用料、手数料等)		0	0	0	0
	一般財源	41,620	22,515	14,863	11,950	9,569
14 人件費 (b)	4,280	4,280	4,280	4,280	8,100	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	48,478	29,033	21,789	19,525	19,559	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R5	R6		
16 事業費内訳	R5 決算	133	133	附属機関委員報酬(枠外)	R5	決算	11	11
					R6	予算	11	11
	R5 決算	44	44	謝礼金	R5	決算	13,789	10,688
					R6	予算	8,886	7,146
	R5 決算	17	17	普通旅費	R5	決算	798	798
					R6	予算	1,602	1,602
R5 決算	92	92	消耗品費	R5	決算	0	0	
				R6	予算	10	10	
R5 決算	361	167	印刷製本費	R5	決算			
				R6	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
		① 個別受診勧奨実施件数	人
② 上記①にかかる年間経費	千円	13,822	13,789
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	235	137

備考 (算出についての説明等) 個別受診勧奨にかかる費用を算出

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>コロナ禍以前の受診者数（令和元年度5がん合計128,236人）、受診率（令和元年度5がん平均15.5%）には達していないが、令和5年度の受診者数は令和4年度より増加し回復傾向にあり、単位当たり経費は削減できた。</p> <p>個別受診勧奨については、SMSを用いた受診勧奨を取り入れたこと等により、受診勧奨件数が増加し、目標値の達成や経費削減を実現できている。がん検診の自己負担金無償化に加え、個別受診勧奨、幅広い啓発等の実施により、受診者数が増加し、受診率が向上したと評価する。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>がん検診の無償化、受診勧奨や啓発等を実施し、市民が定期的ながん検診を受診することで、がんの早期発見、早期治療につなげることが可能となることから、堺市基本計画2025の「健康で長生きできる都市の実現」に寄与すると考える。</p> <p>令和6年度も自己負担金無償化を継続し、効果検証に基づきながら、より精度の高いがん検診の実施及び個別受診勧奨などの受診率向上施策の検討を図る。</p> <p>今後も、ICT（SNS等）や企業連携の機会を活用した多種多様な手法で啓発や受診勧奨を実施し、がん検診の周知や正しい知識の普及を行うなど、受診者数のさらなる増加、受診率向上に向けて取り組む。</p>
----	--